

れんごう中越地協

第962号2018.4.11
連合中越地域協議会
長岡市東蔵王2-2-68
TEL 0258-24-0515
FAX 0258-24-8930
発行人 矢島 良彦
定価 1部10円
購読料は会費を含む



長岡地区労働者福祉協議会

三役会で年度事業見込みを報告

ながおかライフサポートセンター見附事務所は3月末で閉鎖

長岡地区労働者福祉協議会(以下、地区労福協)の三役会が、3月30日(金)17時30分から長岡市内で開催された。会議では、17年度の地区労福協事業とライフサポートセンター(以下、LSC)事業の実施状況等が報告された。

矢島会長は三役会のラムなどの様々な事業開催にあたり、17年を振り返り、長岡地区労福協の力を発揮することができた。このこと



は、連合・労金・生協が地区労福協の中心を構成しているが、労働組合が、労働運動ではない分野の活動を模索している意図が、理解できてきていると感じる。引き続き、各団体の力を借りて、黒子から前面に出る活動を切磋琢磨して進めていきたい」等の挨拶を述べた。

主な報告の概要は次のとおり。

I、12月期幹事会以降の主な日程としては、ながおかLSC見附事務所の3月末閉鎖に伴う見附市対応や事務所の引越し作業が報告された。

II、ライフサポート事業(件数等は3月27日迄)として、①年間相談件数は、398件、見附事務所分は12件であった。②相談分野は、多い方から「こころの問題」「家庭問題」「消費生活」「離婚・男女問題」「人間関係」の順であった。

このほかには、各会計の執行状況が報告された。

続いて、協議事項では、新潟県労協が主催するワーク&ライフセミナーの中越地区(県央・長岡・小千谷・十日町)開催地は、県央地区労協となることから、長岡地区労協として、従来行っていた「地区労福協交流懇親会」と「連合中越労働・教養・文化講座」に、ワーク&ライフフォーラムや同セミナーの経験を踏まえ、事業を検討する。

また、LSC事業は、17年度と同様に「通常相談事業」と「心と身体を守るセルフケア事業」を継続する方向性が意識合わせされた。

春になると天候が良くなく暖かくなる季節ですが、外出がおっくうになる方も多いのではないのでしょうか。何故なら天気が良いと花粉が舞い、それによってくしゃみ、鼻水、目のかゆみといったツライ症状に、今年もこの季節がきたか、と気分が落ち込む方もいるでしょう。そのツライ症状が長期的に続く事で、睡眠不足になったり集中力の低下やイライラの原因になります。▼また、今まで「大丈夫」という方も、突然花粉症に悩まされたり、園児ぐらいの年からなる方もおられます。花粉症予防には特効薬はありませんが、規則正しい生活、こまめな部屋の掃

東蔵王2 副議長 番場 睦

《No.277》

除等を行い、少しでも花粉との付き合いを少なくするしかありません。あと市販の薬より、病院から一人ひとりに合った薬を処方してもらおうのも効果的です。▼これから桜の花も満開になります。花粉も多く飛散して見ますが、綺麗な桜の花をヨシ、眺めているだけでもリフレッシュできるのではありませんか。▼一年後の春は長岡市議会選挙、統一地方選挙があります。外出しづらい季節ですが、我々の代表を議会へ送り込み、労働者の声を地方から発信できる春になるよう、今から準備を進め、来春のことを考えよう。

会議終盤には、幹事会ならびに総会の予定日と新潟県労協協定時総会日程が報告された。また、4月の人事異動に伴い山田副会長(総合生協中越支局長)と石丸副会長(中越センター長)の異動、込

山労金長岡北支店長が18年度から組織変更に伴い退任となること等が報告された。

会議後は、山田副会長を囲んで有意義な意見交換が行われ、今後の活躍を相互に確認し合った。



第5回執行委員会

連合新潟 執行委員会では、役員交代等が決定したほか、春季生活闘争の要求および回答・妥結状況(3月22日公表)が示された。それによると、賃金要求は、8,736円、3.48%(前年同期比41.3円減)・回答妥結は5,450円、2.06%(前年同期比203円増、0.07P増)。また、一時金妥結は同様に、36,177円増であった。

第43回連合中越 勤労者ゆとり釣魚大会実行委員会

日時 4月17日(火)18:00~
場所 長岡市勤労会館
議題 開催日ならびに参加者募集大会役員決定
連中発18.19第26号関連

第4回委員会開く

連合中越SJネット委員会では、3月7日(水)午後6時30分から長岡市勤労会館で第4回委員会を開いた。

委員会では、委員会研修会(4月21日、サイババルクッキング)を再確認したほか、第89回メーデー長岡地区大会の司会者、メーデー起原朗読者、抽選

の参加者を確認決定した。

当面するものとして国際女性デー「第25回にいがた集会」(3月11日)と地協青年代表者会議(4月14日)への参加者を確認決定した。

父の物)

サラリーマン川柳(おこらすな ママのいかりは パパにくる) (できる人 できないことを 押しつける) (「近いうち」 説明不能 電子辞書) (百均で 揃えた物は 父の物)

サラリーマン川柳 (メモ三昧) しまいにや「メモを見る」のメモ (朝ごはん) 整いました オレ出勤 (痩せなさい) そう云う医者 (肥満体) (宝くじ) 連番買えぬ (小心中)

第89回長岡地区メーデー プラカードコンクールについて

今年の長岡地区メーデーは、5月1日(火)にアオーレ長岡にて開催いたします。
例年、メーデーの際には「プラカードコンクール」を実施しております。

- 今年もプラカードコンクールを開催いたしますので、5月1日のメーデーに向け、各単組で制作をお願いします!
- プラカードはデモ行進の際に使用し、アオーレ長岡にてコンクールを実施します。
入賞プラカードには賞品を差し上げます!
参加賞もご用意いたしますので、ぜひ組合員のみなさんで作って、メーデーを盛り上げましょう。

【ご注意・禁止事項】

- ・参加組合間で対立する問題については触れないものとする
- ・「脱原子力」などに関するプラカード

【問い合わせ】

連合中越地協 TEL 0258-24-0515



第89回長岡地区メーデー

- 開催日 2018年5月1日(火)
- 会場 シティホールプラザ「アオーレ長岡」・アリーナ
- 内容

9:45~メーデー宣言朗読開始 11:30~地域貢献事業発表・日録贈呈
 9:50~主催者あいさつ 11:35~プラカードコンクール審査発表
 10:00~来賓挨拶・来賓紹介 11:40~お楽しみ抽選会
 10:10~記念講演 (講師:高橋なんぐ&脳性マヒブラザーズ) 11:50~閉会

家族や友人も誘ってみんなで参加ください!



入場無料

記念講演: 演題(仮) 「高橋なんぐ・脳性マヒブラザーズのお笑い働き方改革」

講師: 高橋なんぐ & 脳性マヒブラザーズ



<プロフィール>

高橋なんぐ

1981年生まれ
長岡市出身
趣味: 阪神タイガース、
ビートルズ
特技: ボウリング、物書き

1996年高校1年生で「吉本興業主催全国お笑いコンテストin東京ドーム」優勝。
NAMARA立ち上げメンバーとして、お笑い芸人として数々の実績を残すと同時に、「お笑い授業」の座長として様々な教育現場へ向かう。
学校での講演は1300回を超える。
また、2009年より約3年にわたり海外生活。様々な就労体験や、講演活動、世界一周の旅などの経験を積む。

脳性マヒブラザーズ

ふたりも脳性マヒのお笑いコンビ
NHK エテレ「さらっといきる」「バリバラ2時間スペシャル」笑っていいかも!?
SHOW-1グランプリ初代チャンピオン等TV番組に多数出演

DAIGO (ダイゴ)

1973年生まれ。幼いときに「脳性マヒ」と診断され、小中学校と特別支援学級在籍。高校は養護学校へ進学。ドキュメンタリー映画を制作し「崇とその仲間たち」が神奈川県映画コンクール入選。山形国際ドキュメンタリー映画「日本パノラマ部門」招待作品となる。
俳優 高橋剛雄 (しゅうさ のりお)
1975年生まれ。生まれつきの障がいで学生時代は養護学校、訓練校に入る。その後地元福祉作業所に通っていたが、どうしてもやりたかった「声優」の道を探しに入る。その時、高橋剛雄と出会った。高橋剛雄とF4M新進「ラヂオ晴皇主」のレギュラーになる。3回の舞台経験も有り。

問い合わせ: 連合中越地域協議会 (TEL0258-24-0515)

連合新潟 2018春季生活闘争 2018年3月

中小・地場組合 交渉促進ニュース No.1

発行: 日本労働組合総連合会 新潟県連合会
〒950-8558 新潟市中央区新井1076-2 勤労福祉会館内 TEL 025 281-7555/FAX 025 281-7556
発行人: 牧野 茂夫 編集人: 桑原 典子

すべての労働者の立場にたって
働き方を見直そう!
「底上げ・底支え」「格差是正」でクラシノソコアゲ!

2018春季生活闘争 連合新潟要求および回答・妥結集計状況 (3月22日公表)			
〈賃金〉	要求	(組合員1人あたり・加重平均、108組合)	8,736円 3.48%
		(前年同時期比較)	413円減 0.14(ポイント)減
	(要求額の内 賃上げ分・加重平均、97組合)	4,424円	
回答・妥結	(組合員1人あたり・加重平均、25組合)	5,450円 2.06%	
	(前年同時期比較)	203円増 0.07(ポイント)増	
	(要求額の内 賃上げ分・加重平均、17組合)	1,182円	
〈一時金(年間)〉	要求	(組合員1人あたり・加重平均/月数集計...59組合、額集計...28組合)	月数集計 4.57月 額集計 1,336,662円
		(前年同時期比較)	0.16月増 15,582円増
回答・妥結	(組合員1人あたり・加重平均/月数集計...8組合、額集計...7組合)	月数集計 4.49月 額集計 1,317,612円	
	(前年同時期比較)	0.07月増 36,177円増	

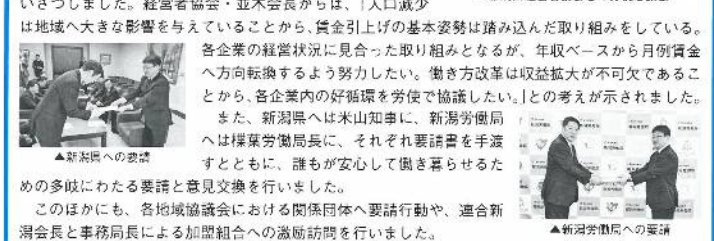
※賃金カーブ維持相当分(定期昇給相当分)を除いた賃上げ分

連合新潟 2018春季生活闘争 2018年3月

2018春季生活闘争期における各種団体への要請行動 サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正配分を! 大手追従・準拠などの構造転換で中小・地場企業の底上げを!

2018春季生活闘争では、すでに各加盟組合が要求書を会社へ提出し、交渉が始まっています。この間、連合新潟は、2月23日の新潟県経営者協会にはじまり、新潟県、新潟労働局、新潟県中小企業団体中央会、新潟県商工会連合会、新潟県社会保険労務士会へ要請の申し入れを行ってまいりました。

新潟県経営者協会への要請で、牧野会長は「全国と新潟県と県内の中小・地場との格差を狭げないためにも経営者協会から第一線へ引っ張っていき取り組みが肝要である」と述べるとともに、本春季生活闘争が、月例賃金の引き上げによる「人への投資」と、長時間労働の縮減をはじめとする「労働者にとっての働き方改革」を重点に置いていることを伝えあいました。経営者協会・並木会長からは、「人口減少は地域へ大きな影響を与えていることから、賃金引上げの基本姿勢は踏み込んだり取り組みをしている。各企業の経営状況に見合った取り組みとなるが、年取ベースから月例賃金へ方向転換するよう努力したい。働き方改革は収益拡大が不可欠であることから、各企業内の好循環を労使で協議したい」との考えが示されました。また、新潟県へは米山知事、新潟労働局へは榊原労働局長に、それぞれ要請書を手渡すとともに、誰もが安心して働き暮らせるための多岐にわたる要請と意見交換を行いました。このほかにも、各地域協議会における関係団体へ要請行動や、連合新潟会長と事務局長による加盟組合への激励訪問を行いました。



会長激励あいさつ

県内で働く者すべての底上げに向けて
連合新潟 会長 牧野 茂夫
2018春季生活闘争では、月例賃金の引き上げにこだわり、「底上げ・底支え」「格差是正」につながる賃上げの流れを継続させることを訴えている。経営側は、個人消費の活性化を通じた経済の自立成長に向けた社会的な要請や期待については一定程度の理解はしつつも、経済や事業の先行き不透明感、過去4年間の賃上げによる賃金水準の上昇などを理由に、賃上げに対しては極めて慎重な姿勢を示し、大手においても交渉は継続した。県内においても、先行する組合が引き出した回答内容を賃上げのうねりとしてあまねく波及させるために、交渉中の組合は3月決着に向けて対応をお願いするとともに、非正規労働者の雇用の安定と処遇の改善に向けて、正規・非正規の同時決着をめざしてもらうこと、また、恒常的な長時間労働の是正や職場全体の生産性向上につながる働き方を見直しについても、積極的かつ前向きな回答を引き出していただき、県内のすべての働く者の賃金引き上げに確実に波及させなければならない。

要求・回答・妥結状況は連合新潟ホームページで <http://www.jtuc-rengo.jp/niigata/>